

調布市地域包括支援センター

包括・仙川便り 2022.7

地域包括支援センター仙川は、65歳以上の方を中心とした地域の相談窓口です。仙川便りでは様々な活動報告や知っ得情報をお届けします。



新型コロナウイルスの感染者数が落ち着いてきているものの、まだまだ油断できない状況です。4回目のワクチン接種も始まりました。また今年は例年に比べ梅雨明けが早く6月末にもかわらず連日気温が30℃を超えるなど熱中症にも注意が必要になっています。外出や人との交流を控えることが日常的になってしまい、1人で過ごす時間が増え漠然とした不安を抱えることもあると思います。今回は「まだまだ介護は不要だけど、何かあった時のために備えておきたい!」と考えている方に調布市独自の高齢者サービスをご紹介します。市内にお住いの65歳以上の方が対象で全て無料になります。

自動通話録音機の貸出



『この電話は、詐欺等の犯罪被害防止のため、動録音されます。』

自宅の固定電話に簡単に設置でき工事不要。
自動でアナウンスが流れることで特殊詐欺撃退に効果的です。

問い合わせ：調布市防災安全課 042-481-7547
☆包括センター仙川でも受付が可能です！

T字杖の給付

歩行が困難な方に木製のT字杖をカットし長さを調整して給付します。



☆購入を迷っていたり、少し試してみたい方におススメです。

緊急医療情報キットの給付

緊急時に必要となる医療情報や緊急連絡先をあらかじめ記入した用紙を、筒型の容器に入れ冷蔵庫で保管します。

☆自宅での緊急時に救急隊がキットの中身を確認して、速やかな医療活動につなげます。



紹介したサービスはごく一部のため、他にも「こんな時はどうしたらいいの?」など少しでも不安や疑問のある方は包括センターへお気軽にご相談ください。電話・訪問・来所など皆さまのご都合の良い方法で対応させていただきます◎



児童民生委員さん・広報協力員さん

ご存知ですか？

地域には住民が困り事を気軽に相談できて、福祉の専門職へ繋いでくれたり福祉サービス等への支援の橋渡



しをして下さる民生委員さんがいます。また包括支援センターの実施する活動に参加、PR や活動の補助等をして下さる広報協力員さんがいます。今回は第二地区の民生委員さんと菊野台、つつじヶ丘エリアの広報協力員さんと意見交換を行い、「包括支援センターの活動と役割」をお話させていただきました。地域の高齢者や支援が必要な方々をそれぞれの立場で連携しながらお支えしていく事を話し合いました。「私の地域の民生委員さんは誰かしら？」「誰かに話を聞いてもらいたい。」「包括支援センターって何？」など、お気軽に包括までお問い合わせください。



共に歩こう♪認知症本人と家族の会

「オレンジの木」に来てみませんか？

認知症という言葉は広く知られて来ましたが、認知症に対する理解は、なかなか深まりません。認知症の方への介護は、未だ家族の肩に掛かっているのが現状です。

「認知症の方の言う事を否定しない・・・怒らない・・・優しく・・・いつも笑顔で・・・」

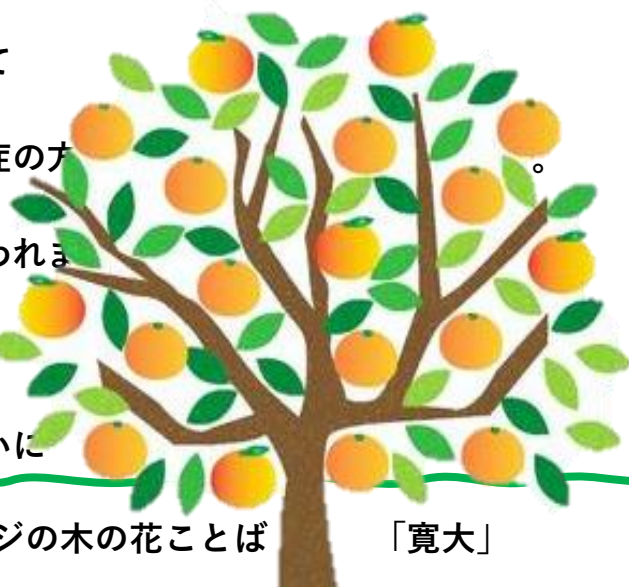
そうは言うけれど、毎日一緒に過ごす家族にとって

それは、特効薬にも励ましにもなりません。認知症の方

そのコツは、本人らしさを尊重することとよく言われます。

実は介護する家族の中にあることが多いものです。

同じ立場にいる家族同士が、想いを分かち合い互いに



オレンジの木の花ことば

「寛大」

お問い合わせ

地域包括支援センター仙川

〒182-0003

調布市若葉町 2-22-2

電話 03-5314-0030

FAX 03-5314-0031

日時：令和4年7月12日(火)

15:00~17:00

場所：包括支援センター仙川隣
サロンスペース